

株式会社 EnglishCentral

2017年4月10日

京都産業大学が共通教育科目で使用する英語必修科目の 教材として『EnglishCentral』の導入を開始

- 『EnglishCentral』の導入でさらなる実践的な英語の習得を目指す -

オンライン英語学習サイト『EnglishCentral』を提供する株式会社 EnglishCentral(本社:米国マサチューセッツ州、日本法人代表取締役社長:松村 弘典、以下、イングリッシュセントラル)は、京都産業大学が同大学の共通教育科目で使用する英語必修科目(コミュニケーションクラス)の副教材として『EnglishCentral』の導入を開始しましたことをお知らせいたします。これにより、2017年度入学生を含めて約6,000名が、教科書に沿ったコースのeラーニング『EnglishCentral』を活用して英語学習を行います。

京都産業大学では、2013年の外国語学部英米語学科(2014年度より英語学科に改組)への導入以降、過去4年間で延べ数千人の学生が『EnglishCentral』を活用して英語を学習してまいりました。2016年に実施した外国語学部英語学科の26名の学生を対象とした、『EnglishCentral』の受講前と受講後のTOEFLの点数を比較する調査では、10週間でスコアが平均36.4点アップする結果が出るなど、確かな実績をあげてきました。

全学共通教育においては、2013年度より従来の読む、書く、聞く、話す中心の学習に加えて、より実用的な英語能力を向上させる学習手段として、TOEIC L&R 対応の学習内容を必修英語科目の授業に組み込み、日本人教員によるTOEIC L&R 対応の授業とネイティブ教員によるコミュニケーション力・発信力を養成する授業がそれぞれ週1回ずつ行われています。学部混合のレベル別の少人数クラスのため、学生一人ひとりが積極的に授業に参加しやすく満足度の高いものとなっています。しかしながら、週に2回の授業だけでは学生が触れる英語の量に限界があるため、これを補完すべく、まずは2015年度にコミュニケーションクラスの基礎レベルにおいて、自己学習ツールとして1万本以上の動画で生きた英語を学べる『EnglishCentral』が採用されました。これにより課外学習の時間も増え、語彙力や英語理解が高まり、また学生や教員の評判も良かったことから、2017年度より初級・中級レベルにまで対象を広げ実施することとなりました。今回の導入によって、京都産業大学は全学生の更なる実践的な英語

の習得を目指します。

イングリッシュセントラルは、全国 200 校以上の大学で採用されている『EnglishCentral』の提供を通じて、英語力の向上を目指すすべての人たちを応援してまいります。

京都産業大学 共通教育推進機構 助教 ホールズワース マイケル

京都産業大学の共通教育科目の必修英語プログラムでは、ネイティブ教員が担当するコミュニケーションクラスにおいて主にリスニング力とスピーキング力の養成に焦点を当てています。しかしながら、週 1 回の授業ではどうしても生きた英語のシャワーを浴びる機会が少ないため、『EnglishCentral』が重要な役割を果たすと考えています。まず、授業で使用する教科書と完全にリンクした『EnglishCentral』を学生が自由に使えることから、授業内容の理解の強化に繋がります。また、『EnglishCentral』の発音チェック機能などを活用して、授業時間外でも生の英語を聴きながらスピーキングの練習ができます。このように、『EnglishCentral』の活用により、学生の英語コミュニケーション能力の向上を効果的にサポートできると考えています。

株式会社 EnglishCentral 代表取締役社長 松村 弘典 コメント

4 年間の評価期間とたくさんの先生方の調査やフィードバックを経て、ご満足頂いた上で広くあまねく京産大の皆様にご利用頂けるようなはこびとなったこと、とても喜ばしく思います。本当の意味で運用できる英語力を身につけるために、対面授業による質の高い学びと課外での予習復習の両輪で教育を提供してゆくことは正に私達が実現したかったことであり、そのために教師向けの機能充実などにも力を入れてまいりました。このような形で、限られた現場の先生方の時間をより有効に活用してゆくケースが今後も増えてゆくよう、努力を続けてゆきたいと思っています。

■イングリッシュセントラルについて

『EnglishCentral』は、英語学習の基本である「聞く」「読む」「話す」が効果的に学習できるよう、教育学、脳科学、音声科学など最先端の研究をもとに Google 社の投資子会社である Google Ventures 社の投資を受けて、アメリカで開発されたサービスです。1 万本を超える動画コンテンツとオンライン英会話を組み合わせた数少ない総合英語学習サービスで、グーグルのグループ会社として培った技術と音声認識テクノロジーによる発音診断により日本人が苦手意識を持つ発音練習を効果的に行うことができます。また、これらの自己学習の成果を、「GoLive!」というオンライン英会話レッスンを通じて、さらに磨くことも可能です。日本国内では、現在 200 以上の大学で利用されており、ユーザー数は世界中で 300 万人以上。2017 年から高校検定教科書デジタル教材としても日本全国で利用が開始されます。

パソコン版

<http://ja.englishcentral.com>

iPhone 版

<https://itunes.apple.com/jp/app/english-central/id927987414>

Android 版

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.englishcentral.android.app&hl=ja>

■ 京都産業大学について

京都産業大学

学長:大城光正 創設者:荒木俊馬 (宇宙物理学・天文学) 設立:1965 年

学生数:12,806 人 (2016 年 5 月 1 日現在) 所在地:京都市北区上賀茂本山

ウェブサイト: <http://www.kyoto-su.ac.jp/>